

平成29年度 **特別展**

災いは モノノケと ともに

— 病気から天変地異まで —

「太平記怪奇絵巻」 国立歴史民俗博物館蔵

平成29年 **10月7日** **11月12日**

斎宮歴史博物館
特別展示室

- 休館日 月曜日(ただし、10月9日(月・祝)は開館、10月10日(火)は休館)
- 開館時間 9時30分～17時(入館時間は16時30分まで)
- 観覧料 ()内は、20名以上の団体料金です
一般 400円(320円) 大学生 260円(200円) 高校生以下無料
※常設展観覧とセットになった共通券もございます
一般 700円 大学生 450円 高校生以下無料

- 主催 斎宮歴史博物館
- 特別協力 大学共同利用機関法人 人間文化研究機構 国立歴史民俗博物館
- 協力 三重県民共済生活協同組合
- 助成 公益財団法人岡田文化財団
- 後援 朝日新聞社 伊勢新聞社 産経新聞社津支局 中日新聞社 日本経済新聞社津支局 毎日新聞社 夕刊三重新聞社 読売新聞社 NHK津放送局 中京テレビ放送株 CBCテレビ 東海テレビ放送 三重テレビ放送 メ〜テレ 三重エフエム放送株 近畿日本鉄道株式会社

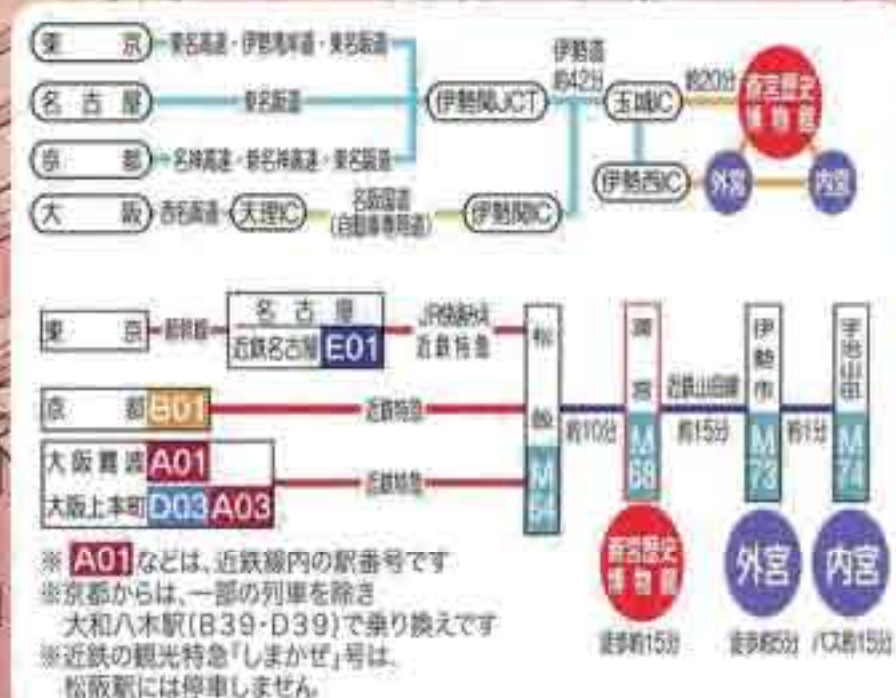
日本遺産 祈る皇女斎王のみやこ 斎宮

斎宮歴史博物館
Saiku Historical Museum

〒515-0325 三重県多気郡明和町竹川503
TEL 0596-52-3800 (代表)
FAX 0596-52-3724
e-mail saiku@pref.mie.jp
URL <http://www.bunka.pref.mie.lg.jp/saiku/>



「康成妖怪調伏之図」 国立歴史民俗博物館蔵



何時の時代にも世間を騒がせる不可思議な出来事がある。そして、時や場所を選ばず起こる出来事に恐れおののいていた時代があった。地震や雷といった自然現象、異常気象、細菌やウイルスによる流行病などの原因をモノノケ（鬼や厄神など）や怨霊の仕業と信じていた人々。科学が未発達な時代に生きていた彼らは、災いという不安と恐怖の中に、何を見だし、どのようにして避けようとしていたのかを紹介します。

※ 展示期間を限定して展示する資料があります。



「コレラ獣全図」
国立歴史民俗博物館蔵



「相馬の古内裏」
和泉市久保惣美術館蔵



「北野天神縁起(承久本)(巻六)」
京都市立芸術大学芸術資料館蔵



「麻疹心得之図」
国立歴史民俗博物館蔵



「肥前国平戸において姫魚龍宮より御使なり」
国立歴史民俗博物館蔵



「大江山絵詞 巻三」
京都市立芸術大学芸術資料館蔵



「人魚ミイラ」
国立歴史民俗博物館蔵



「玉藻前物語絵巻」 国際日本文化研究センター蔵

記念講演会「平安・鎌倉時代の病と怨霊」

日時：10月21日(土) 13:30～15:30

講師：山田雄司さん(三重大学 教授)

会場：斎宮歴史博物館 講堂 定員：125名

申込方法：「往復はがき」(住所・名前・電話番号を記入)または
三重県ホームページ内「申請・届出等手続の総合窓口」
をご利用ください。

※はがき1通につき、申込は1名様までとさせていただきます。

申込期間：平成29年9月9日(土)～29日(金) 締切日必着

体験イベント

「モノノケすたんぷらりー」

日時：平成29年10月 7日(土)

～11月12日(日)

9時30分～17時

会場：斎宮歴史博物館内

内容：斎宮歴史博物館公式アプリ「斎宮案内」を使ったビンゴ
ゲームです。タテ・ヨコ・ナナメのいずれかが揃うと
かわいいプレゼントがもらえます。

※ご参加に当たっては、斎宮歴史博物館公式アプリ「斎
宮案内」をインストール(無料)する必要があります。

参加無料ですが、
特別展示室への
入室は特別展の
観覧料が必要と
なります。

申込
不要

「モノノケぬり絵」

日時：平成29年10月 7日(土)

～11月12日(日)

9時30分～17時

会場：斎宮歴史博物館 エントランスホール

内容：昔の絵巻物などに登場する「モノノケ」たちのぬり絵です。

申込
不要

参加
無料

展示説明会

日時：平成29年10月15日(日) 11月 5日(日)

いずれも13:00～14:00(終了予定)

会場：斎宮歴史博物館 特別展示室

※事前申込不要ですが、特別展の観覧料が必要です。

